

2017-03-24
 計測機器

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-18-13
 TEL : 045-620-2305 FAX : 045-534-7181

新商品案内

《計測機器》

EMCの予備試験を簡易的に素早く行える

EMCプリテストセット

株式会社テクシオ・テクノロジー(社長:鄧宗輝、本社:神奈川県横浜市)は、従来のスペクトラムアナライザにEMCの簡易テストプログラムを搭載したGSP-9330と新コンセプトのEMI近傍界プローブセットGKT-008とを組み合わせることによってEMCの簡易テストが可能になるシステムの販売を開始しました。

企画背景と製品概要

電気機器のEMC対策を行う場合、
 ・サイト試験の測定データとの相関が取れない
 ・近磁界プローブで放射源を探すのに時間がかかる
 ・測定の再現性がない
 ・測定物が大きく簡単に測定できない
 ・対策が有効かどうかの判断が難しい等、数多くの課題を抱えております。

EMCプリテストセットはスペクトラムアナライザGSP-9330とEMI近傍界プローブセットGKT-008とのセットです。スペクトラムアナライザGSP-9330にはEMCプリテストモードが搭載されており、新コンセプトのEMI近傍界プローブセットGKT-008を組み合わせることで、効率よくノイズ源を特定するためのEMCプリテストソリューションを提供します。本システムはプローブの向きを回転させることなく電磁波を測定するため、放射信号源を効率良く特定することができ、EMC事前テストやデバッグのための測定にかかる時間を節約します。

セット名	税抜価格
EMI放射ノイズ測定プリテストセット (放射ノイズ測定の基本セット)	796,000円
EMCプリテストセット (トラッキングジェネレータで簡易EMSテストも可能なセット)	976,000円

オプション名	型番	税抜価格
トランジェントリミッタ	GPL-5010	68,000円
DCブロック	ADB-008	8,000円



3.25GHzスペクトラムアナライザ
GSP-9330

+



EMI近傍界プローブセット
GKT-008

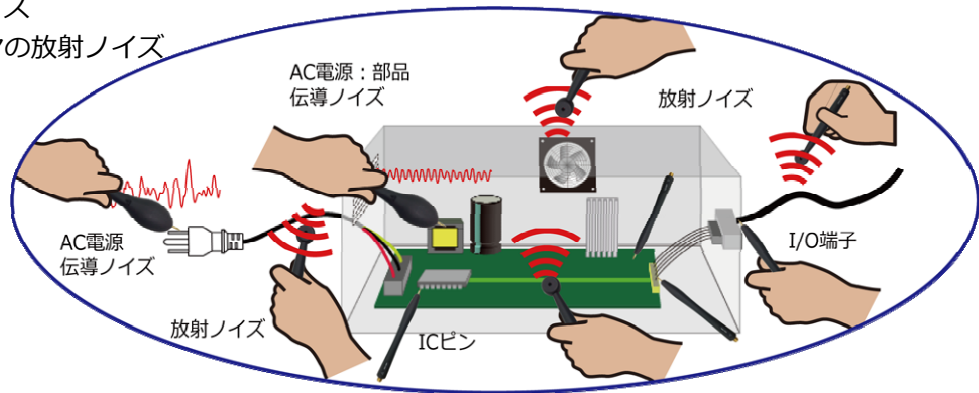
=



主な使用方法

- スペクトラムアナライザGSP-9330とGKT-008の組み合わせなら、EMCボタンを押すだけで簡単にノイズ測定を開始できます。

- ・デバイスや機器の放射ノイズ
- ・部品や基板の放射ノイズ
- ・ケーブルおよびワイヤの放射ノイズ
- ・シールド効果の確認
- ・電源の伝導ノイズ
- ・感受性テスト



- 水平/垂直の指向性による測定値の変化が少ないEMI-Eプローブ、近傍界で遠方界（3m、10m）の周波数応答を近似

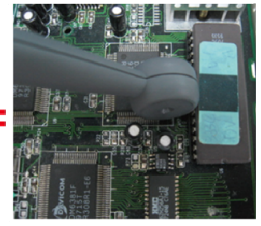
EMI Mプローブ: ANT-04



ANT-05



代表的な近接界リングプローブでは、水平方向または垂直方向でプローブを使用した場合の測定結果が大きく変化します。GKT-008のANT-04/05の特別な構造は、垂直および水平の測定値間の差を低減するように設計されており水平または垂直にかかわらずノイズを適格かつ効果的に測定することができます。



- EMI Eプローブで基板やコネクタ、ケーブルのノイズ測定

EMI Eプローブ: PR-02



EMI EプローブPR-02は、コンプライアンス試験前に強電界の発生源を絞り込むことのために、電界（E-フィールド）のニアフィールド試験ができます。ハイインピーダンス部品に接続されたPCBトレース、終端されていないケーブル、論理回路からの3値出力などのフィールド。



- 電圧プローブでLISNの代わりにAC電源ノイズ測定

電圧プローブ: PR-01



電圧プローブPR-01は、DUTの伝導エミッションの予備試験をLISN代わりに行うことが可能です。測定可能な最大電圧は、AC 300Vrms CAT I / IIのプローブです。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社テクシオ・テクノロジー マーケティング・サポート部

Tel:045-620-2786 Fax:045-534-7181 E-mail:info@texio.co.jp